

●受付時間(※診察時間ではありません)

【新来患者様】

受付時間は、午前8時～午前11時30分です。

問診票にご記入のうえ、保険証またはマイナンバーカードと一緒に総合案内窓口へご提示ください。

また、紹介状を持参されている場合も、保険証等またはマイナンバーカードと一緒に窓口へご提示ください。

- ・初めて当院で受診される方。
- ・今回受診される診療科が初めての方。
- ・受診診療科が前回の受診から6ヶ月以上経過している方

【再来患者様】

自動受付機で、診察券(IDカード)により受付を行います。

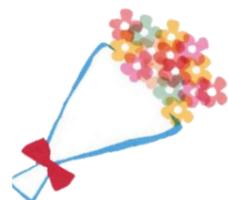
なお、紹介状を持参されている場合は、来院時に受付窓口または各ブロック受付へお渡しください。

- ・予約のない患者様：午前7時30分～午前11時30分までに受付を済ませてください。
- ・予約のある患者様：予約時間の少し前に来院してください。

●各科診療について

- * 1) 糖尿病合併症外来(内科専門外来)について
水曜日からの予約制です。
原則かかりつけ医から診療・相談を受け、糖尿病の合併症の評価や療養指導等を行い、その結果も含めてかかりつけ医にご報告させていただく外来です。
かかりつけ医を通して患者総合支援センターへお申し込みください。
- * 2) 緩和ケア外来について
火・木曜日からの予約制です。各診療科外来、患者総合支援センター(緩和ケア相談)にご相談ください。
- * 3) 脳神経内科外来について
月・火・木曜日の予約制です。
かかりつけ医を通して患者総合支援センターへお申し込みください。
- * 4) 認知症疾患医療センター外来について
予約については認知症疾患医療センターへご相談ください。 TEL 0795-25-2006(直通)
- * 5) 循環器内科外来について
月・水曜日の予約患者様の診察については、前日までに、かかりつけ医からの診察予約が必要になります。
- * 6) 禁煙外来について(禁煙治療薬の出荷停止のため受入れを一時中止しています。)
水曜日の予約制です。予約については医事課または、当院受診中の主治医にご相談ください。
- * 7) 精神科診療について
月～金曜日の予約制です。予約については精神科外来へご相談ください。
- * 8) 乳腺外科の遺伝相談外来について
火曜日の予約制です。予約については乳腺外科へご相談ください。
乳腺外科のセカンドオピニオン外来について
水曜日午前の予約制です。予約については乳腺外科へご相談ください。

【西脇市立西脇病院 TEL 0795-22-0111 FAX 0795-23-4580】



患者総合支援センターだより
2022年3月発行

〒677-0043 兵庫県西脇市下戸田652番地の1
TEL: 0795-22-0111(代表)

患者総合支援センター 直通
TEL: 0795-22-8270
FAX: 0795-23-4580

西脇市立西脇病院 Nishiwaki Municipal hospital

患者総合支援センターだより

HP: <https://www.city.nishiwaki.lg.jp/hospital>



医療サービスの質について 高評価を受けました!



当院は、平成13年6月に初めて認定を受けてから、今回(令和3年12月)で5回目の認定となります。

病院機能評価は、公益財団法人日本医療機能評価機構が中立的・専門的な見地から、医療サービスの質に関して評価し認定する制度のことです。医療の質や安全の確保、患者サービス等の審査項目があり、この審査で認定を受けた病院は、安心して利用できる一定水準以上の医療機能を持つ病院ということになります。

今後も、病院の理念「地域に信頼される良質な医療の提供」を実践するため、地域社会により一層貢献し、安心して、皆様の期待に応えられる西脇病院であり続けるよう、職員一丸となって努力してまいります。



小児科

「小児腎尿路疾患の診断と治療」



小児科 部長 **もり かずえつ 森 一越**
 (日本小児科学会専門医、日本腎臓学会専門医)

小児の腎尿路疾患は、先天性の奇形から夜尿症や慢性腎炎まで多岐に亘ります。手術適応のあるものは泌尿器科にお願いする他ありませんが、その見極めと同時に内科的に対処できるものを担当するのが私たちの役目です。

＜尿路感染症＞

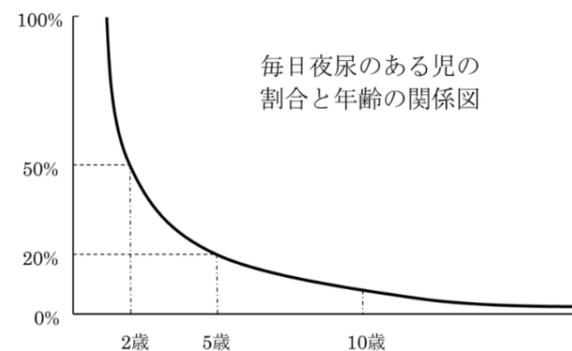
乳児の細菌感染でとても多い疾患が尿路感染症です。膀胱尿管逆流などの形態異常が絡んでいることも多く、エコーやVCUG（排尿時膀胱尿道造影：図1）で異常の有無や程度を判定します。高度の膀胱尿管逆流や尿道狭窄などがあれば手術をお勧めしますし、中等度以下であれば内科的に対応していきます。



【 図1：左膀胱尿管逆流 grade III 】

＜夜尿症＞

排尿のメカニズムはとてもデリケートで、トレーニングを重ねても自在に操ることは難しいものです。3歳ごろまでに昼間のオムツがとれても、夜はまだと言う児はとても多く、図2の通り年齢が上がると夜尿の割合は減少します。それ故幼児期の夜尿はおねしょと言い、うまく出来て欲しい学童期以降の夜尿は夜尿症という病名で呼びます。



【 図2：夜尿の割合 】

外来診療担当医師一覧表 (令和3年12月1日から)

【新来患者様 (初診)】 午前8時～午前11時30分までに受付を済ませてください。
 (※診療科によっては、受付終了時間が午前11時までとなっておりますので、あらかじめご確認のうえ受診をお願いします。)
 【再来患者様 (再診)】 予約のない患者様は、午前7時30分～午前11時30分までに受付を済ませてください。

診療科	月	火	水	木	金	
内 科	総合内科(初診)	宮田 恵吉 上吉川 泰佑	柏木 明香 伊藤 彩希	堀 順子 古本 恵理子 千田 友佳	辻 竜介 金銅 研吾 吉治 誠	武地 美保 野々口 瞳
	再診1	堀 順子		平田 珠希	柏木 貴雄	来住 稔
	再診2	深澤 圭以子	岩井 正秀	木村 祥子	岩井 正秀	宮田 恵吉 (肝臓)
	再診3	齋藤 修一郎		柏木 明香	元生 和宏 (午後診)	辻 竜介 (午後診)
	再診4			小出 亮 (午後診) (予約患者様のみ)	武地 美保 (午後診)	
*1)	専門外来	清水 真央 (腎臓) (午後診) (予約・紹介患者様のみ)	志智 大城 (糖尿・内分泌) (予約・紹介患者様のみ)	来住 稔/深澤圭以子 (糖尿病合併症) (予約患者様のみ)		向江 翔太 (腎臓) (予約・紹介患者様のみ)
*2)	緩和ケア外来 【完全予約制】		木村 祥子 (午後診)		木村 祥子 (午後診)	
*3)	脳神経内科 【完全予約制】	高田 真利子 (第1・3・5月曜日)	佐藤 一彦		佐藤 一彦	
*4)	認知症疾患医療センター 外来【完全予約制】	佐藤 一彦		佐藤 一彦		佐藤 一彦
	呼吸器内科		辰岡 浩樹 (予約・紹介患者様のみ)			辰岡 浩樹 (予約・紹介患者様のみ)
*5)	循環器内科 (木曜日の受付は 午前11時まで)	大柳 光正 (予約患者様のみ) 木村 俊雄 (第1・3月曜日) 石原 正治 (第2・4月曜日) 担当医 (第5月曜日)	櫻本 博也	大柳 光正 (午後診) (予約患者様のみ)	櫻本 博也 (再診予約のみ) 近都 正幸 (第1・5木曜日) 大隅 祐人 (第2木曜日) 小田島 進 (第3・4木曜日)	櫻本 博也 畑澤 圭子 (午前診)
*6)	禁煙外来 【完全予約制】		受入れ一時停止中			
	血液内科		松井 利充	鈴木 知秀 (予約・紹介患者様のみ)	松井 利充 (予約・紹介患者様のみ)	
	リウマチ・膠原病 専門外来 【完全予約制】		北播磨総合医療センター 担当医 (第1・2・3・4火曜日)			
*7)	精神科 【完全予約制】	新藤 良太 鎌田 雄輝 (第1・3・5月曜日)	伊藤 篤 (午前診)	丸岡 真澄	宮本 至	担当医 (第1・2・3・5金曜日) 丸岡 真澄 (午前診) (第4金曜日)
	小児科 (受付は午前11時まで)	森 一越	佐伯 啓介	中谷 尚子	許 永龍	佐伯 啓介 許 永龍 (腎臓) (予約患者様のみ) (第1・3・5木曜日) (循環器) (予約患者様のみ)
	外科	担当医	伊藤 卓資	松岡 宏樹	担当医	蝶野 晃弘
*8)	乳腺外科	三輪 教子	三輪 教子 [ただし、遺伝相談 外来は予約のみ]	三輪 教子 (午前診) (セカンドオピニオン外来)	三輪 教子	
	呼吸器外科					土井 健史 (第1金曜日) 田中 雄悟 (第3金曜日)
	心臓血管外科	北播磨総合医療センター 担当医 (第1・3月曜日)				
	整形外科 (火・木曜日の受付は 午前11時まで)	大内 聖士 伊藤 淳 佐藤 啓三 (紹介・再診予約のみ)	担当医 (初診・紹介患者様のみ)	大内 聖士 深澤 高広 折戸 彬 佐藤 啓三 (紹介・再診予約のみ)	担当医 (初診・紹介患者様のみ)	伊藤 淳 深澤 高広 伊藤 達也
	脳神経外科	片山 重則	澤 秀樹	井口 基	内橋 義人	庄瀬 裕康
	脳血管内治療外来	片山 重則 (午前診)				
	皮膚科	藤川 義明 濱岡 大 梅村 薫	藤川 義明 濱岡 大 梅村 薫	藤川 義明 濱岡 大 梅村 薫	藤川 義明 濱岡 大 梅村 薫	藤川 義明 濱岡 大 梅村 薫
	泌尿器科	植木 秀登				
	産婦人科	阿江 孝 野村 和久 (午後診)	阿江 孝 (予約・紹介患者様のみ)	野村 和久 (予約・紹介患者様のみ)	阿江 孝 野村 和久 (午後診)	野村 和久
	眼科	板谷 浩志 (予約・紹介患者様のみ)	板谷 浩志		板谷 浩志	板谷 浩志
	耳鼻いんこう科 (受付は午前11時まで)	神戸大学医学部附属病院 担当医			神戸大学医学部附属病院 担当医	
	放射線治療	坂口 俊也				
	放射線科	坂口 俊也 金川 公夫				
	歯科口腔外科	宮井 大介 松田 彩 崎野 美和子	宮井 大介 松田 彩 崎野 美和子	担当医	宮井 大介 松田 彩 崎野 美和子	宮井 大介 松田 彩 崎野 美和子

(*については、別途説明をご覧ください。)

【西脇市立西脇病院 TEL 0795-22-0111 FAX 0795-23-4580】

「ひだまりサロン」のご案内



～がん患者さんにご家族の集う場所～

がんについて一人で悩んでいませんか？
患者さん同士で話してみたい、
がん患者さんにご家族の皆さんで
悩みを相談してみたい…
気軽に語り合えるサロンです。



♡開催日 令和4年4月27日(水) 13:00～15:00(2時間程度)

♡場所 西脇病院 2階 講堂(東)

ご希望の方は、インターネットを利用して自宅などからの参加も可能です。

♡対象 がん体験者さんとそのご家族

♡内容 交流会 と 臨床心理士のミニ講座

「つらい気持ちと上手に付き合う ～ マインドフルネス ～」

♡申込方法 来院または電話・メールでお申し込みください。

(メールの方は、タイトルに「ひだまりサロン参加希望」と明記ください。)

インターネットを利用するの参加希望の方は、前日までに tiiki@nshp.jp へ

※コロナ感染拡大の状況によっては、オンラインのみになる可能性があります。

十分な感染予防対策で行います

参加費不要 気軽にご参加ください

お問い合わせ: 西脇病院 がん相談支援センター(担当:西畑、仁木)

☎直通0795-22-8270

(病院代表 0795-22-0111 からは内線 331)

夜尿症は、単純に考えて3つのタイプに分かれます。夜の尿量が多い多尿型、膀胱が小さい膀胱型、そしてその2つの混合型です。夜間は眠って休息をとるため、尿はホルモンによって濃縮され量が少なくなります。しかし、尿量が減っても膀胱がそれより小さければ漏れ出てしまいます。表1のように正常の夜間尿量は、年齢によって差があります。夜尿の量(ふとんやオムツについた量)と朝一番の尿量を足した量が、夜間尿量です。尿の濃さは、朝一番の尿の浸透圧を計測します。ガマン尿は膀胱の大きさを表しますが、これも表2のように年齢によって差があります。これらを確認することによりタイプ分けを実施し、対応方針を決定していきます。

また病的な尿漏れについては、対応を迅速に考える必要があります。①昼間に尿や糞便を漏らしてしまう人、②尿路感染症を繰り返している人、③一時夜尿が消失したのに再開してしまった人などは、腎尿路の形態異常が隠れている場合があります、早めに相談していただくことをお勧めいたします。

【表1】

正常の夜間尿量	
小学校 1～3年生	200cc 以下
4年生以降	250cc 以下

【表2】

正常のガマン尿量	
小学校 1年生	150cc 以上
2年生	200cc 以上
3年生以降	250cc 以上

<慢性腎炎>

学校検尿で毎年受験者の3%程度の児が尿異常を指摘されますが、病的な疾患はそのうちの1/10以下です。この中に慢性腎炎が含まれており、早期発見することにより早期治療が可能です。肉眼的血尿や浮腫で発見されることもありますが、末期腎不全へ至る疾患を内科的治療で改善、治癒させることが求められます。臨床症状、血液・尿所見及び腎組織検査を実施することで治療方針を決定しますので、是非ご相談ください。



診療科	月	火	水	木	金
小児科 (受付は午前11時まで)	森 一越	佐伯 啓介	中谷 尚子	許 永龍	佐伯 啓介
				森 一越 (腎臓) (予約患者様のみ) 【第1・3・5木曜日】	許 永龍 (循環器) (予約患者様のみ)

リハビリテーション部について

リハビリテーション部 技師長 うたか 鶴鷹 まさとし 正敏



現在、28名(理学療法士15名・作業療法士8名・言語聴覚士5名)の療法士が在籍しており、来年度はさらに増員予定です。

診療体制は依頼後から早期に介入し、疾患の治療と並行して積極的に機能回復を進め、状態に応じて介入時間の拡大を行っています。

休日診療に関しては、入院患者様に限定して4回/月介入していますが、今後はさらに拡大予定です。

最近では「がんのリハビリテーション研修」など専門性に特化した分野の人材育成もすすめており、今まで以上に情報共有や幅広い技術の習得を心がけ、療法士間で格差のないリハビリサービスを提供できるように取り組んでいます。

部門紹介



《 理学療法 》

理学療法では、運動療法や基本動作訓練、物理療法を用いて動作改善を行い、ADL・QOLの向上を目指します。

理学療法室には様々な機器があり、患者様の状態に合わせて運動機能回復や体力増強に利用しています。



《 作業療法 》

作業療法は、日常生活動作の練習やレクリエーションなど色々な作業を通して、心身機能や生活技能の向上を図ります。患者様が少しでも早く家庭や地域に復帰し、その人らしく生き生きと生活されることを目指して訓練を実施しています。



《 言語聴覚療法 》

言語聴覚療法では、コミュニケーション機能や高次脳機能、摂食嚥下機能に障害のある方に対し、評価・訓練を行います。患者様がゆったりと集中して取り組めるよう、言語聴覚士と1対1でリハビリテーションができる環境が整っています。



開業医の先生方へ



リハビリテーション部では、開業医の先生方やスタッフの方々と患者様の早期の在宅復帰を目標に常に情報交換が必要と感じております。患者様のリハビリテーション見学や情報提供に関しては感染対策に留意しながら出来るだけ対応させていただきますので、お気軽にご連絡ください。(内線565)

また、以前から地域の介護予防事業に理学療法士、作業療法士が参画しております。最近では、西脇市が行う「フレイル予防訪問指導事業」への参画や「おりひめ体操3」を作成して市民の皆様の健康維持推進にも取り組んでおります。

地域の先生方へ

日頃は、当院の地域医療連携の推進にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

当院では、地域の先生方との連携をより密にするための「内科ホットライン」の開設、患者紹介手続きにおける利便性向上のためのFAX予約受付時間の延長など新たな取り組みを行ってきたところです。

今後も、各科の診療内容や各部門において実施可能な検査内容などの情報提供を行いつつ、地域の先生方から信頼される病院を目指し診療体制の強化に努めてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

患者総合支援センター
医療連携課